

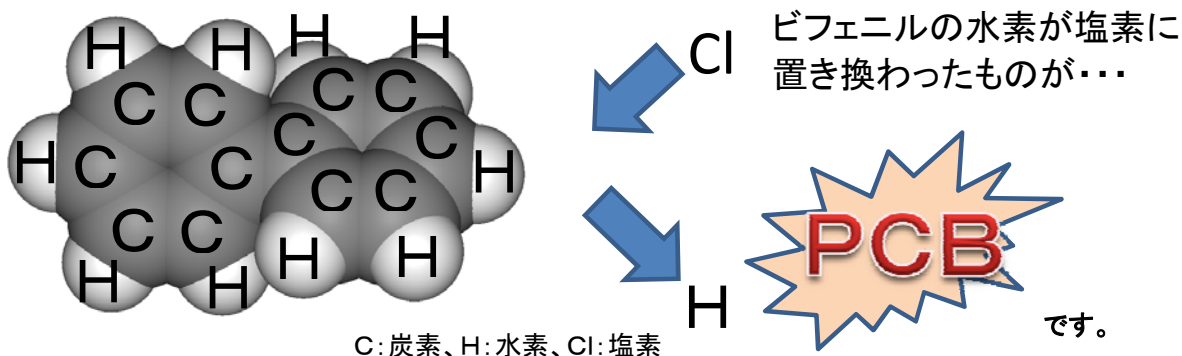
JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.100)

豊田PCB廃棄物処理施設はPCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物を化学的に無害化する工場です。当処理施設について、親しみやすく、ご理解をいただけるよう『事業だより』をリニューアルしました。

1. PCBについて
PCBとは？

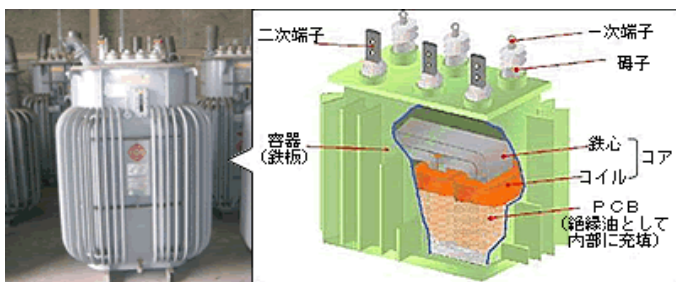
PCBは燃えにくい、電気を通しにくいなどの性質を持つ油の一種で人が作ったものです。そして水に極めて溶けにくく、沸点が高い油状の物質で、熱により分解しにくい、不燃性などの特徴があります。

ビフェニル(有機化合物 (かび防止剤などに用いられる))

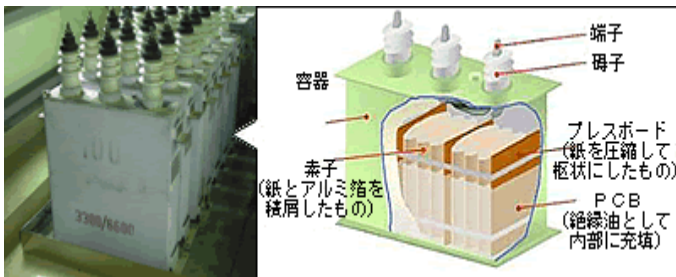


PCBはどんなものに使われていたの？

PCBは便利なものとして、◆工場やビル、電車などで使われているトランス・コンデンサ用の絶縁油、◆熱媒体(触媒油)、潤滑油、◆感圧複写紙などに使われていました。



トランス(変圧器)
工場やビルなどで送られてきた電気の電圧を変えます。



コンデンサ(蓄電器)
電気を一時的に蓄えたり、電圧を調整します。

PCBは便利なものなのにどうして問題になっているの？

PCBは人や動物にとって有害なので製造中止となりました。しかし、使い終わったトランスやコンデンサを安全に処理できるところがなく、30年以上保管されたままで問題となっていました。

2. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況についてのご報告

平成24年7月の処理実績は右表のとおりです。
安全に注意しながら処理を進めています。

24年7月の処理台数

種 別		処理台数
コンデンサ類		549 台
トランス類	大 型	4 台
	小 型	8 台
	車 載 型	3 台
廃PCB等		20 個
保管容器		2 個

3. 毎月21日は安全パトロールの日



平成19年2月21日から毎月21日を『安全の日』として、施設内をパトロールしています。その目的は過去の事故・トラブルを忘れずに、常に安全に操業し、事故等の再発防止のためです。
7月は屋上の冷却塔を中心にパトロールしました。

4. 交通安全街頭活動を行いました。



地域貢献活動の一環として豊田市の「夏の交通安全市民運動」のうち7月11日に開催された「全市一斉交通安全街頭活動」に参加しました。

JESCO、運転管理会社社員約30名がのぼり旗やタスキ、ハンドサインなどを持ち、ドライバーに『安全運転』『シートベルトの着用』などを呼びかけました。

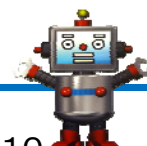


アザランのピーちゃん

問い合わせ

日本環境安全事業株式会社(JESCO) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>



デジ丸